

育英会寄付者

■平成二十五年度(追記)

神奈川区 瀧澤 孝子殿
 江東区 西谷 恒殿
 旭区 半澤 範之殿
 南区 大森 キクエ殿
 旭区 中村 美代子殿
 港南区 桂川 正克殿
 港南区 増山 静江殿
 沖繩県 佐渡山 安慶殿
 西多摩郡 宮田林産(株)殿
 港南区 南 有里殿
 港南区 森 佐二郎殿
 港北区 瀧澤 武雄殿

■平成二十六年年度

港南区 森 佐二郎殿
 港南区 貞昌 院殿
 新宿区 吉田 日光殿
 磯子区 越石 重博殿
 港北区 瀧澤 武雄殿
 新宿区 東亜建設工業(株)殿
 金沢区 太寧寺山本浄月殿
 台東区 翠雲 堂殿
 川崎市 宮田 富夫殿
 港南区 鳥居 秀行殿
 磯子区 國廣 敏郎殿
 港南区 熊谷 豊太郎殿
 都筑区 阿部 匡宏殿
 町田市 鈴木 幸雄殿

柏 市 伏見 邦 弘殿

港南区 (株)せんざん山泉篤殿

茨木市 東雲寺 安井隆同殿

旭 区 沼倉 みのる殿

長野県 正眼院 内山款偉殿

江東区 西谷 榮殿

世田谷区 富田 繁殿

西多摩郡 宮田林産 (株)殿

港南区 桂川 正 克殿

高槻市 東郷 敏殿

富山県 浅香 恵殿

ありがたいご寄付を賜り、

心より厚く御礼申し上げます。





これぞ仏祖の正法

大乘寺山主 東隆眞老師

石川県

拝啓 只今『成寿』四十三号拝受いたしました。

先代武志老師の誓願「宗祖を通して釈尊に還る」は実にすばらしい。これこそ仏祖正法の正法を端的にあらわしたお話です。ほんとうにありがたい。

子を持って知る親の恩

興禅寺住職 木崎浩哉老師

福井県

『成寿』四十三号有り難く拝掌しました。厚く御礼申し上げます。仏道の実践と育英の利行等々美しく綴られた全頁を有益に楽しく読ませて頂きました。

就中、俊雄老師の御遷化はまことに痛惜の情にたえません。そして、第一子ご誕生の朗報は、最上の至福、心からお喜びを申し上げます。子を持って知る親の恩とか……さるなる孝順の願行と、ご法体

のご自愛を切にご祈念申し上げます。 合掌

教学の糧と……

清水寺貫主 森清範様
京都市

平素は当山に対し格別のご懇情を頂き 尚その上此度『成寿』第四十三巻を御恵贈下され誠に有難うございます 当山の貴重な蔵書として納め、教学の糧とさせて頂きたく寸書をもって御礼申し上げます 合掌

一層の興隆を御祈念

神奈川県
宮本延雄先生

このたび『成寿』を御恵贈賜り衷心より感謝いたします。 貴寺の一層の興隆を御祈念申し上げます。

六月、香風萬里

埼玉県
蓮光寺住職 今泉源由老師

拝啓 『成寿』拝受しました。

樹里ちゃんのご誕生おめでとうございます。六月十四日

から開花した当山の蓮の花。

今日は伊勢神宮蓮と唐招提寺蓮が咲きました。明朝には常陸蓮が笑いそうです。

善光寺様も樹里ちゃんを中心に香風萬里。ありがとうございます。皆様どうぞお元気で。

継続の難しさに敬意

福島県
円通寺住職 吉岡棟憲老師

『成寿』四十三号届けていただきありがとうございます。継続することの難しさを乗り越え発行を続けることに敬意を表し、益々中身が充実

していくことに賛意を送りま
す。

紙面から頂戴した数々の情
報は私たちにとつても大変役
立つものばかりですので今後
の活動に使わせていただきま
す。ありがとうございます。

世界に発信

松庵寺住職 渡邊紫山老師
秋田県

拝復 『成寿』 拝受 方丈
様の自然体が何とも安心を与
えてくださいます。

実母の葬儀には、有り難う
ございました。六月、一周忌
を長野で済ませ、帰り道に足

利の高福寺武井全補老師を訪
ねました。本山送行以来の邂
近で、御本師様の著書を頂き
ました。哲應老漢は秋田の人。
白純老師のお父様も秋田の鎧
家でしたね。宗門の正統なお
悟りが栃木で、横浜で、そし
て世界に発信されている様
で、感激しています。

隅々まで拝読

石黒玄章師
長野県

冠省 この度も『成寿』を

ご惠贈頂き、厚く御礼申し上
げます。さっそく隅々まで拝
読させていただきました。檀

信徒の皆さまと住職を中心と
して仏さまの御教えを実践し
ているお姿に小生も益々頑張
らねばと思つた次第です。今
後ともよろしく願います。

又、第一子御誕生誠におめ
でとうございます。命のリレ
ー。先代さまの願いと共に健
やかなご成長お祈りしていま
す。

合掌

支えられる日々感謝

神奈川県
瀧澤武雄様

拝啓 雨上がりの青葉がひ
ときわ鮮やかに感じられるこ
の頃でございます。旅行の折

には大変お世話になりました。楽しい素晴らしい旅でした。その上、思い出の写真を送付頂き誠に有り難うございました。又、楽しかったひとときを思い出しております。

日頃善光寺様に支えられ日々健康でこのように旅行に参加出来ますことに心より感謝申し上げます。ありがとうございます。末筆ながら善光寺様の御発展をお祈り申し上げます。

楽しい伊勢参拝でした

神奈川県
山越しづる様

拝啓 新緑の候 いつも大変お世話様になっております。

又、先日は楽しい伊勢神宮参拝に御一緒させていただきました。ありがとうございます。

豊川稲荷、伊勢神宮参拝ととても有意義な一泊二日の旅でした。皆様の御心遣いに感謝申し上げます。又、記念写真を義妹の分までお送り下さいます。ありがとうございます。

時節柄どうぞ皆様御自愛下

さいませ。今後共よろしくお願い申し上げます。

再び坐禅会に

参るのを楽しみに

神奈川県
山田和雄様

『成寿』四十三号拝受、有り難うございます。法話をはじめとして、内容豊富で大変勉強になります。小生、心臓バイパス手術後で療養中ですが、再び善光寺様の坐禅会に参るのを楽しみにしております。一層のご活躍をお祈り申し上げます。

先代様とのご縁を大事

磯村（早田）啓子様
東京都

『成寿』第四十三巻拝受いたしました。博志方丈様がご立派に先代様の事業を継承発展されているご様子が『成寿』に溢れておりました。

又、この度のお子様のご誕生も誠にめでたうございませう。

私も先代方丈様とのご縁を大事に頑張っております。先出版した拙著をお送りしましたが、届いていませんでしょうか。六月はじめにはバンク

バーのブリティッシュ・コロンビア大学で発表して参りました。どうぞ皆様ご健勝で。

育英生採用に感謝

向 慧様
東京都

横浜善光寺留学僧育英会の皆様

暑い日が続きますが、皆様お元気でしょうか。先日確かに『成寿』を受け取りました。今年度の育英生に採用していただきまして、心から感謝しております。

現在の大学院の勉強状況を説明させていただきますと、

六月二十六日に東洋大学大学院の発表会に参加しました。

その前に三ヶ月間発表会の論文を準備して、いただきました奨学金をもとに研究内容に関する書籍を購入することができました。日本語の口頭表現はまだですが、私にとっていい経験になったと思います。

今は、更に発表した内容から読み深めて論文を修正し、来年の四月には学術誌に投稿したいと思っております。学術誌に採用された折には、ご連絡差し上げます。

まだまだ暑い日が続きますが、ご自愛下さいませ。

うれしいプレゼント成寿

千葉県
藤田正子様

来る日も来る日も暑くうつ
とおしい今日この頃ですが、
またまたうれしいプレゼント
が私の元に届きました。『成
寿』第四十三巻です。表紙は
なつかしい我が師の故伊藤三
喜庵先生の作品です。力強い
作品は「がんばりなさいよ」
と、私に言っつらっしゃるよ
うな気がいたします。
ご本の中には、うれしいお
便りが一杯で、心あたたまる
気持ちになります。又、黒田

博志住職にお子様ご誕生のお
知らせ、おめでとうございま
す。私もまだまだ皆様に習い、
元気に生きてゆきたいと感じ
ております。ありがとうございます。
いました。

平常心で手術に感謝

富山県
浅香恵様

樹里様のご誕生おめでとう
ございます。亡き武志大和尚
さまも天国で喜んでおいでの
ことと存じます。

私は乳ガンになり、右乳房
を四分の一切除しました。平
常心で手術が受けられたのも

『成寿』を読ませていただき
ているおかげだと思ひ、深く
感謝しています。

これからもよろしく願ひ
します。かしこ

飾らぬご人徳のおかげ

神奈川県
國廣敏郎様

暑中お見舞い申し上げます。
法要ごとに大変賑わって
嬉しい限りです。方丈様の
飾らぬご人徳のおかげです。
先日の先代墓開きに

風薫る

緑の丘や

師の墓標

真清浄寺 吉田日光師

冠省 南無妙法蓮華經

施本、ありがとうございます。浄仏国土建設の為に全国の僧侶立ち上がろう。

《癒し絵》

高島 豊様

癒し絵で個展も開催されるなどご活躍。東日本大震災被災地でボランティアも行っておられます。坐禅会、写経会など各行事に積極的に参加されています。



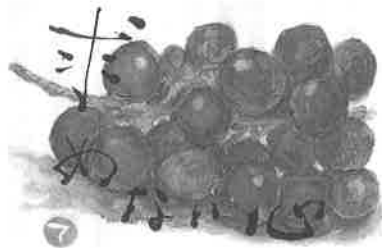
高島 豊様 癒し絵



《絵手紙》

越石哲永様

善光寺留学僧育英会第二期生。脳梗塞を患うも善光寺講座「論語からのお話」に出席されるなど心身のリハビリに努めている。毎月、心のこもった絵手紙を送って下さります。



編集後記

▼成寿四十四号お届け致します。

今年には各地で自然災害の多い年でした。二月には関東で二週続けての豪雪。八月には京都や兵庫での集中豪雨。広島の上砂災害、台風十九号の日本横断。御岳山の噴火…。当たり前のようにあると思う明日が当たり前でない現実を見せつけられ、自然への畏怖をまた新たに致しました。東日本大震災の復興もまだまだ。被災されました多くの方々へ心より御見舞い申し上げますと共に一日も早い復興を祈念致します。今年もお寺に寄せられた浄財の一部を寄附させて頂きました。

▼節分の豆まき。鳥居総代のお世話で友綱部屋の力士衆、魁聖関による豆まき。今年は特別にちゃんこなべの炊き出し。嬉しそうに召し上がる人々の笑顔にこちらもニッコリ。(株)板橋様による特設舞台やテントの設営、陰でご尽力頂いた後援会長はじめ多くの方々のお力です。感謝申し上げます。

▼横浜やすらぎの郷霊園に合祀墓、『やすらぎの塔』を建立致しました。昨今お

墓事情も様々ですが時代に流されず、寺として供養を中心にした霊園づくり。お墓にお悩みの方、ご相談下さい。

▼来年は大本山總持寺二祖峨山留碩禪師六五〇回大遠忌です。善光寺でも団体での参拝を予定しています。(平成二十七年九月二十九日)詳細は後日ご通知申し上げますが、檀信徒各家のご先祖様のご供養と先代住職の供養もお勤めいただく予定です。

▼六年後の二〇二〇年には東京オリンピックが開催。巷では「それまでは長生きしたい。冥土の土産話にしたい」などの声もちらほら。健康寿命が延び元気の張り合いになるのなら何よりです。

▼先代住職の『茶禪一味』。

「お・も・て・な・し」の精神。お茶の侘び、活き活きとした禪の心を説いて止まないその言葉を今一度皆さまと味わいたく再掲載させて頂きました。

▼会者定離。伊藤初枝元婦人会会長がご逝去されました。故伊藤喜三郎(三喜庵)先生の奥様。先代住職夫妻の仲人でもあり、善光寺の各行持や旅行にも度々参加して下さい公私共に大変お世話になりました。衷心よりご冥福を

お祈り申し上げます。

▼善光寺講座、お寺で論語を学ぶ。仏教と論語が解けあう世界。老若男女皆さまアツという間の一時間です。共に楽しみながら学びましょう。

来年は坐禅会や写経会、書道教室。そして新しく華道教室も始めます。

▼健康寿命という言葉が流行っているそうです。元気に健康で生活ができる期間をいかに延ばすか。ウォーキングや〇〇体操などで身体を鍛え病気よ、バイバイ！そして身体だけでなくお寺に足を運んで心も健康に。心やすらぐひと時を。ご法事の他にも各行持・催事へのご参加、またお気軽に御参詣下さいますよう、お待ちしております。

成寿 第四十四巻

平成二十六年十二月二十日発行

発行所 成寿山善光寺

横浜市港南区日野中央一丁目

十二番九号

電話 〇四五(八四五)一三七一

FAX 〇四五(八四六)二〇〇〇

印刷所 (株)中外日報社